

各位

株式会社 北都銀行

**クラウドファンディングサービスを活用した【おもちゃ駅プロジェクト】の成約について
～由利高原鉄道株式会社様による地域振興を目指した鮎川駅改修プロジェクトへの支援～**

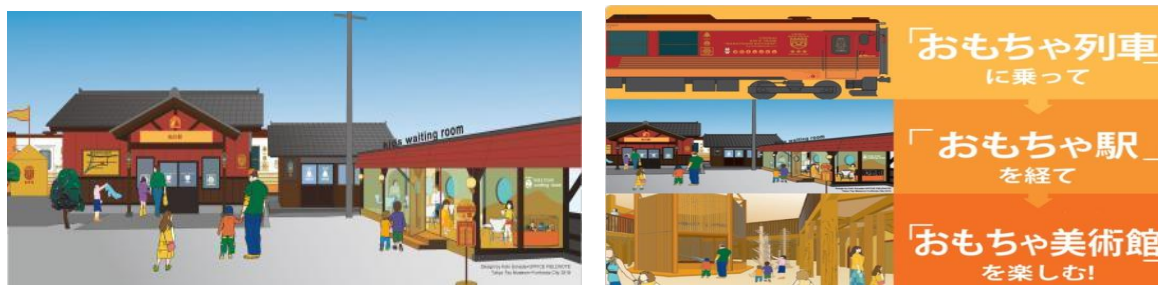
株式会社 北都銀行(頭取 斉藤 永吉)は、クラウドファンディングサービスを提供するReadyfor株式会社(東京都、代表取締役 米良はるか、以下「Readyfor」)と連携し、由利高原鉄道株式会社(代表取締役社長 春田啓郎、以下「由利高原鉄道」)による【おもちゃ駅プロジェクト】のクラウドファンディングサービス活用をサポートを行ってまいりました。この度、目標金額を大きく上回る支援金が集まり、プロジェクト成約となりましたことを下記のとおりお知らせいたします。

今後も、融資のみならず、多様な資金調達のご提案や事業サポート等を通じて地域の活性化や交流人口の増加など地方創生へ貢献してまいります。

1. おもちゃ駅プロジェクトの概要

【おもちゃ駅プロジェクト】は、由利本荘市に7月1日にオープンする「鳥海山 木のおもちゃ美術館」に合わせて、最寄り駅である鮎川駅周辺を整備し、おもちゃ美術館と鉄道が一体となって、地域の観光振興及び木材・木製品の活用促進に取り組むものです。

2月1日から目標金額300万円としてクラウドファンディングを実施していましたが、目標金額を大幅に超える528.5万円(支援者数370人)の支援金が集まり、整備が実現することになりました。



募集タイトル	一口駅長募集中 おもちゃ美術館へ続く、おもちゃ駅をみんなで作ろう
実施者	由利高原鉄道株式会社 (代表取締役社長:春田啓郎) 住所:由利本荘市矢島町
資金使途	・鮎川駅舎脇の駐輪場を待合室に改修 ・駅舎外観を更新、駅舎内に木のおもちゃなど調度品の充実
調達資金総額	5,285,000円(目標金額300万円)
支援人数	370人
募集期間	平成30年2月1日～平成30年4月24日
返礼品	・地元名物の本荘こけし(駅長をデザインしたオリジナルこけし) ・支援者名入り駅長室(矢島駅に、こけしを収める積み木を設置) ・おもちゃ美術館無料入館券 等
取扱者	Readyfor 株式会社

NEWS RELEASE

2. クラウドファンディングとは（ご参考）

クラウドファンディングは、インターネットを介して不特定多数の個人から資金を集めるサービスです。プロジェクト実行者は、掲載前に設定した目標金額に支援金が達成した場合に、支援者に対して金銭以外の物品や権利といった「リターン」をお返しする仕組みとなっています。



弊行では、日本最大のクラウドファンディングサービスを提供する Readyfor 株式会社と 2015 年 10 月に業務提携を締結しております。プロジェクトの PR を兼ねた新しい資金調達手段として、様々な目的でクラウドファンディングを活用頂いております。

以上

《本件に関する問い合わせ先》
地方創生部（担当：北林）（内線：3610）